

活用形の基本と六つの活用形

活用とは？

問1 問いに答えなさい。

「読む」は後ろに続く語に合わせて「読まない」「読みます」のように形が変わります。このように語の形が変わることを何といいますか。

答え：活用

補足：語が文中での使われ方に応じて形を変えることを「活用」といいます。

六つの活用形

問2 六つすべて答えなさい。

動詞の六つの活用形を、未然形から順に答えなさい。

答え：未然形、連用形、終止形、連体形、假定形、命令形

補足：六つの活用形は「未然形→連用形→終止形→連体形→假定形→命令形」の順に整理します。

終止形と連体形

問3 それぞれの活用形を答えなさい。

①「鳥が空を飛ぶ。」の「飛ぶ」と②「空を飛ぶ鳥」の「飛ぶ」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 終止形 ② 連体形

補足：文を言い切る「飛ぶ」は終止形、名詞「鳥」に続く「飛ぶ」は連体形です。形が同じでも働きで判断します。

假定形と命令形

問4 それぞれの活用形を答えなさい。

①「ていねいに書けば読める。」の「書け」と②「ここに名前を書け。」の「書け」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 假定形 ② 命令形

補足：「ば」に続く「書け」は假定形、命令を表して言い切る「書け」は命令形です。

基礎① 後ろの言葉から見分けてよう

後続語を見つける

問1 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「今日は雨が降らない。」の「降ら」は何形ですか。

ア 未然形 イ 連用形 ウ 仮定形

答え：ア 未然形

補足：「ない」に続く形なので未然形です。

問2 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「妹は朝ご飯を食べます。」の「食べ」は何形ですか。

ア 未然形 イ 連用形 ウ 終止形

答え：イ 連用形

補足：「ます」に続く形なので連用形です。

問3 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「もっと大きな声で話せば伝わる。」の「話せ」は何形ですか。

ア 連用形 イ 仮定形 ウ 命令形

答え：イ 仮定形

補足：「ば」に続く形なので仮定形です。

問4 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「危ないから、そこで止まれ。」の「止まれ」は何形ですか。

ア 終止形 イ 仮定形 ウ 命令形

答え：ウ 命令形

補足：相手に命令する形なので命令形です。

活用形を書く

問5 活用形を答えなさい。

「明日は早く起きよう。」の「起き」は何形ですか。

答え：未然形

補足：助動詞「よう」に続く形なので未然形です。

問6 活用形を答えなさい。

「夕食を食べてから勉強する。」の「食べ」は何形ですか。

答え：連用形

補足：接続助詞「て」に続く形なので連用形です。

問7 活用形を答えなさい。

「弟は公園まで歩く。」の「歩く」は何形ですか。

答え：終止形

補足：文を言い切っているので終止形です。

問8 活用形を答えなさい。

「夜空に光る星を見つけた。」の「光る」は何形ですか。

答え：連体形

補足：名詞「星」に続いているので連体形です。

標準② 文の中の活用形を見分けよう

終止形・連体形

問1 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「強い風が吹く。」の「吹く」は何形ですか。

ア 終止形 イ 連体形

答え：ア 終止形

補足：文を言い切っているので終止形です。

問2 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「窓から吹く風が涼しい。」の「吹く」は何形ですか。

ア 終止形 イ 連体形

答え：イ 連体形

補足：名詞「風」に続いているので連体形です。

問3 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「父が読む本を机に置いた。」の「読む」は何形ですか。

ア 終止形 イ 連体形

答え：イ 連体形

補足：名詞「本」を修飾しているので連体形です。

六つの活用形を混ぜて判別

問4 活用形を答えなさい。

「今日は窓を開けない。」の「開け」は何形ですか。

答え：未然形

補足：「ない」に続いているので未然形です。下二段活用では未然形と連用形が同じ形になるため、後ろの語で判断します。

問5 活用形を答えなさい。

「窓を開けて空気を入れ替える。」の「開け」は何形ですか。

答え：連用形

補足：「て」に続いているので連用形です。

問6 活用形を答えなさい。

「急げば電車に間に合う。」の「急げ」は何形ですか。

答え：假定形

補足：「ば」に続いているので假定形です。

問7 活用形を答えなさい。

「時間がない。急げ。」の「急げ」は何形ですか。

答え：命令形

補足：相手に命令する形なので命令形です。

問8 活用形を答えなさい。

「妹は図書館で本を読む。」の「読む」は何形ですか。

答え：終止形

補足：文を言い切っているので終止形です。

発展 活用形を使い分けよう

同じ動詞を比べる

問1 二つの活用形を順に答えなさい。

①「字を書けば伝わる。」の「書け」と②「黒板に字を書け。」の「書け」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 仮定形 ② 命令形

補足：同じ「書け」でも「ば」に続けば仮定形、命令として使えば命令形です。

問2 二つの活用形を順に答えなさい。

①「私は映画を見る。」の「見る」と②「週末に見る映画を決める。」の「見る」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 終止形 ② 連体形

補足：文を言い切る場合は終止形、名詞「映画」に続く場合は連体形です。

問3 二つの活用形を順に答えなさい。

①「今日は泳がない。」の「泳が」と②「毎朝泳ぎます。」の「泳ぎ」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 未然形 ② 連用形

補足：「ない」に続く「泳が」は未然形、「ます」に続く「泳ぎ」は連用形です。

文を書き換える

問4 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「待つ」を「ない」に続く形に直しなさい。

答え：待た

補足：「待たない」となるので「待た」が未然形です。

問5 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「調べる」を「ます」に続く形に直しなさい。

答え：調べ

補足：「調べます」となるので「調べ」が連用形です。

問6 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「話す」を「ば」に続く形に直しなさい。

答え：話せ

補足：「話せば」となるので「話せ」が仮定形です。

誤りを直す

問7 「ば」は変えず、動詞「ある」を正しく活用させなさい。

「もし時間があるば、手伝います。」の「あるば」を正しく直しなさい。

答え：あれば

補足：「ある」の仮定形は「あれ」で、「ば」に続けて「あれば」とします。

問8 「ます」は変えず、動詞「読む」を正しく活用させなさい。

「私はその本を読みます。」の「読みます」を正しく直しなさい。

答え：読みます

補足：「ます」は連用形に続くので「読む」の連用形「読み」を使います。

定期テスト対策 活用形まとめ

活用形チェック

問1 活用形を答えなさい。

「そろそろ家に帰ろう。」の「帰ろ」は何形ですか。

答え：未然形

補足：助動詞「う」に続く形なので未然形です。

問2 活用形を答えなさい。

「朝は六時に起きて支度をする。」の「起き」は何形ですか。

答え：連用形

補足：接続助詞「て」に続く形なので連用形です。

問3 活用形を答えなさい。

「出かける前に窓を閉める。」の「閉める」は何形ですか。

答え：終止形

補足：文を言い切っているので終止形です。

問4 活用形を答えなさい。

「最後に閉める窓を確認する。」の「閉める」は何形ですか。

答え：連体形

補足：名詞「窓」に続いているので連体形です。

文中判別

問5 基本形と活用形を答えなさい。

「時間があれば、駅まで歩く。」の「あれ」の基本形と活用形を答えなさい。

答え：ある、仮定形

補足：「あれ」は動詞「ある」の仮定形で、「ば」に続いています。

問6 基本形と活用形を答えなさい。

「合図が聞こえたら、すぐ走れ。」の「走れ」の基本形と活用形を答えなさい。

答え：走る、命令形

補足：基本形は「走る」で、相手への命令を表す「走れ」は命令形です。

総合問題

問7 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「立つ」を「ない」に続く形に直しなさい。

答え：立た

補足：「立たない」となるため、未然形は「立た」です。

問8 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

次のうち、動詞「走る」の活用形が連体形になっている文はどれですか。

ア 毎朝ここを走る。 イ 毎朝走る道は静かだ。 ウ 毎朝ここを走れば元気になる。

答え：イ 毎朝走る道は静かだ。

補足：イの「走る」は名詞「道」に続いているため連体形です。アの「走る」は終止形、ウの「走れ」は「ば」に続く仮定形です。

問9 「ば」は変えず、動詞「話す」を正しく活用させなさい。

「相手にゆっくり話せば、内容が伝わりやすい。」の「話すば」を正しく直しなさい。

答え：話せば

補足：「ば」は仮定形に続くため、「話す」の仮定形「話せ」を使って「話せば」とします。